

KOIZUMI

日本国内専用
Use only in Japan

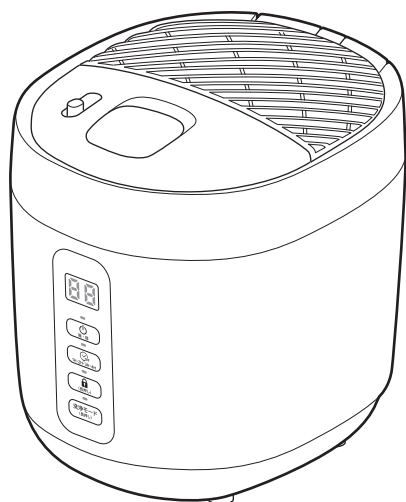
家庭用

スチーム加湿器 KHM-2061

取扱説明書〈保証書付〉

目次

安全上のご注意	1～3
ご使用にあたってのお願い	4
知っておいていただきたいこと	5
各部のなまえとはたらき	6～7
正しい使いかた	8～10
排水のしかた（タンク内）	11
お手入れのしかた	12～13
保管のしかた	14
故障かな？と思ったら	15
仕様	16
別売部品について	16
アフターサービスについて	17
お客様の個人情報のお取り扱いについて	17
保証・無料修理規定	18
保証書	19
お客様相談窓口	19



このたびは、コイズミスチーム加湿器をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みください。なお、この取扱説明書には保証書が付いています。
お読みになった後は、大切に保管してください。
- 特に1～5ページの「安全上のご注意」と「ご使用にあたってのお願い」を必ずお読みください。

小泉成器株式会社

安全上のご注意

*ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

*ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告

誤った取り扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの。

注意

誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの。

絵表示の例

 は、してはいけない「禁止」の内容です	 一般的な禁止	 分解禁止	 水ぬれ禁止
	 ぬれ手禁止	 接触禁止	
 は、必ず実行していただく「強制」の内容です	 必ず行う	 電源プラグを抜く	

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

警告

	●電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は拭き取る。ほこりが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因となります。		●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。ショート・感電・発火の原因となります。
	●AC100V 以外では使用しない。火災・感電の原因となります。		●電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、はさみ込んだり、高温部に近づけたりしない。火災・感電の原因となります。
	●本体を水につけない、水をかけない。ショート・感電の原因となります。本体内部に水が入ったときは、直ちに電源を切り、電源プラグを抜いてください。		●改造はしない。修理技術者以外の人は分解したり修理をしない。けが・火災・感電の原因となります。修理はお買い上げの販売店または、小泉成器株式会社「お客様相談窓口」にご相談ください。
	●本機の内部にピンや金属棒などを入れない。ショート・感電の原因となります。		
	●電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。ショート・感電・発火・発煙の原因となります。		●子供だけで使用させたり、乳幼児の手の届く場所で使用しない。けが・感電の原因となります。

⚠ 警 告

	●タンクや本体のお手入れに塩素系・酸性タイプの漂白剤や洗剤は使用しない。洗剤が残り、有毒ガスが発生したり、故障の原因となります。		●製品を傾けない。 湯が流れ出て、やけど・故障の原因となります。
	●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。 感電・けがの原因となります。		●ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。 けが・感電の原因となります。
	●乳幼児が誤って電源プラグ・器具用プラグをなめないように注意する。 感電・けがの原因となります。		●一般家庭の居室以外で使用しない。 温室など高湿度の場所で連続使用すると、ショート・感電の原因となります。 また、食品、動植物、楽器、美術品の保存などの特殊な用途に使用すると、これらの品物の品質低下の原因となることがあります。
	●蒸気吹出口を触ったり、手や顔を近づけない。 やけどの恐れがあります。特に乳幼児には触らせないように十分ご注意ください。		●異常時（こげくさい臭いなど）は、運転を停止して電源プラグをコンセントから抜く。 異常のまま運転を続けると火災・感電の原因となります。運転を停止してお買い上げの販売店または、小泉成器株式会社「お客様相談窓口」にご相談ください。

安全上のご注意

⚠ 注意

❗	●電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く。 ショート・感電の原因となることがあります。	⊘	●使用中や使用直後は本体を動かしたり、ふたを開けたりしない。 中の水がこぼれてやけどをしたり、床をぬらしたり、故障や水漏れの原因となります。
⊘	●壁や家具、カーテンの近くでは使用しない。 故障の原因となることがあります。また、蒸気を家具やカーテンに直接当てると、シミなどの原因となります。	⊘	●使用中や使用直後はお手入れをしない。 高温部に触れ、やけどの原因となります。
⊘	●屋外や直射日光の当たる場所で使用しない。 故障の原因となることがあります。	🔌	●使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いておく。 けが・やけど、絶縁劣化による漏電火災・感電の原因となることがあります。
❗	●タンクの水は常に新しい水道水（飲用）と入れ替え、本体内部を定期的に清掃する。 掃除せずに使用すると、汚れや水あかにより雑菌やカビが繁殖し、異臭の原因となります。また、体質によっては健康を損なう恐れがあります。その場合は、医師にご相談ください。	⊘	●ふたをはずした状態で使用しない。 水滴が飛び散り、けが・やけどの原因となることがあります。
❗	●移動するときは運転を止め、本体を冷ました後で行う。 水がこぼれて家財などをぬらしたり、水漏れの原因となります。	⊘	●水道水（飲用）以外は使用しない。 井戸水や湧き水などを使用すると、雑菌の繁殖や、不純物が本体内部やタンクに付着して、故障の原因となることがあります。
🚫	●使用中はタンク・ふた・蒸気吹出口に手を触れない。 誤動作して、故障や水漏れ、変形、やけどの原因となります。	⊘	●凍結したまま使用しない。 故障の原因となることがあります。凍結の恐れがあるときは、タンクの水を捨ててください。
⊘	●蒸気吹出口をふさがない。 カーテンやタオルなどで蒸気吹出口をふさぐと、異常過熱で変形や故障の原因となります。	⊘	●アロマオイルやアロマウォーター、香水、お湯などをタンクや本体へ入れない。 故障や水漏れの原因となることがあります。
❗	●周辺に、蒸気吹出口から出る蒸気をさえぎる物や、湿気に弱い物がないことを確認する。 床面をぬらす恐れがあります。	⊘	●乳幼児の近くや、不安定な場所には置かない。 転倒すると中の水がこぼれてやけどをしたり、床をぬらしたり、送風孔から水が入り故障や水漏れの原因となります。
❗		⊘	●パソコンやテレビ、音響機器、精密機械（携帯電話など）の近くでは使用しない。 機器に水分が付着して、故障の原因となります。誤って倒したり、誤った使いかたで水にぬれることがあります。

ご使用にあたってのお願い

- タンクに水道水（飲用）以外は入れないください。井戸水・湧き水・市販のミネラルウォーターなどを使用すると、雑菌の繁殖や不純物が本体内部やタンクに付着して、故障の原因になります。また、タンクにアロマオイル・アロマウォーター・香水・アルコール類などを入れると、タンクの変形や破損による水漏れや故障、異臭の原因となります。
- お手入れをせずにお使いになると、汚れや水あかにより雑菌やカビが繁殖し、異臭が発生したり、健康を損なう恐れがあります。また、加湿器性能の低下や故障の原因となりますので、こまめにお手入れをしてください。「お手入れのしかた」(12～13ページ)を参照してください。
- タンクのお手入れに、塩素系・酸性タイプの漂白剤や洗浄剤は使用しないでください。洗浄剤が残り、有毒ガスが発生する原因となります。また、蒸気が発生しにくくなるなど、故障の原因となります。

■加湿器の設置場所

直射日光の当たる場所や暖房器具の近くなど、加湿器本体があたたまる場所に置かないください

・変形の原因となります。

水平で安定した台の上で使用してください

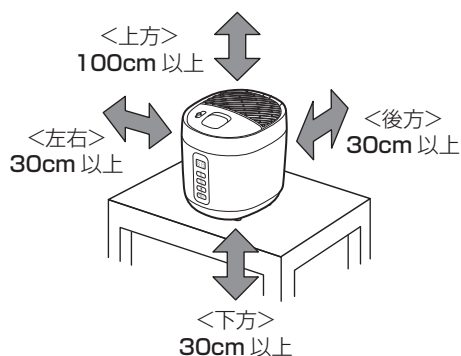
- ・床に直置きすると、本体周辺や床がぬれる原因となります。
- ・転倒により水が漏れる原因となります。

カーテンや壁・家具などの近くに置かないください

・シミ、変色、変形の原因となります。

パソコンやテレビなど電子機器の近くで使用しないでください

- ・機器に水分が付着して故障する原因となります。
- ・映像の乱れや雑音の原因となります。



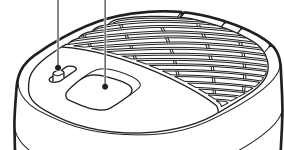
知っておいていただきたいこと

- お住まいの地域やマンションなどの水道水（飲用）の水質によっては、若干においがある場合があります。
- 電源を入れてから蒸気が出るまでに30分程度かかります。
- 運転中に「ゴー」という音がすることがあります。（沸騰により水中で発生した泡がはじけたときに発生する音です。）本機は水を沸騰させることにより加湿をするため、運転中は断続的に音がしますが異常ではありません。
- 本体をゆらすとふたの中からカラカラと音がしますが、転倒時のお湯漏れを防止するためのおもりが動く音です。

各部のなまえとはたらき

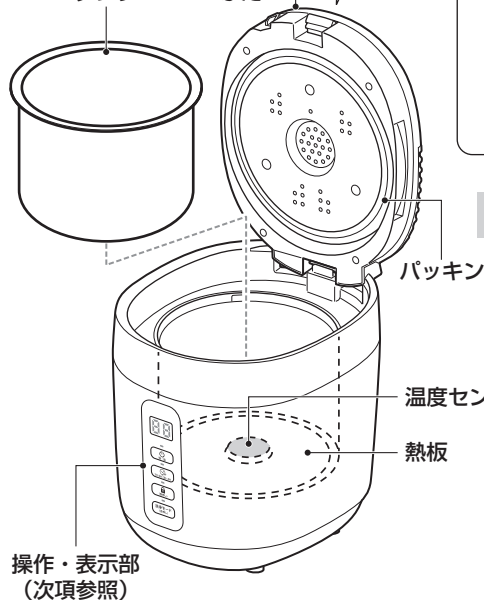
ふた上面

ロック解除レバー
ロックレバー

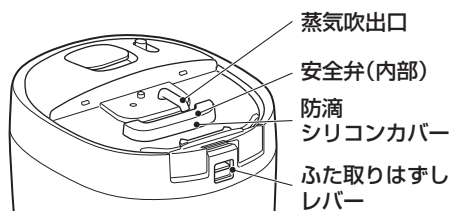
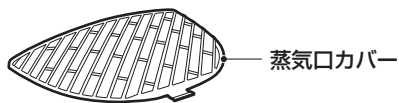


タンク

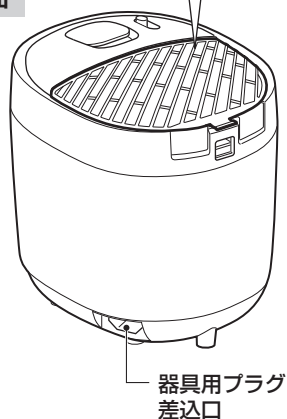
ふた



ふた上面内部・背面



本体背面



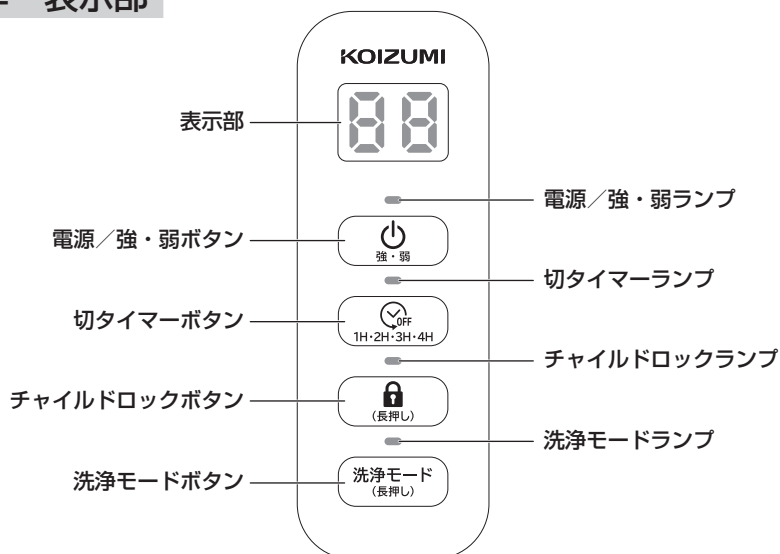
●電源コード(KHM-2061 専用)※



名称の横に※が付いているものは付属品です。

各部のなまえとはたらき

操作・表示部



湯水エラーについて

- 運転中にタンクの水が少なくなると、「ピー」と音が5回鳴り、ランプがすべて点滅して運転が停止し、表示部に「-」が表示されます。
- タンクに水が入っているか、タンクが本体に正しくセットされているか確認してください。

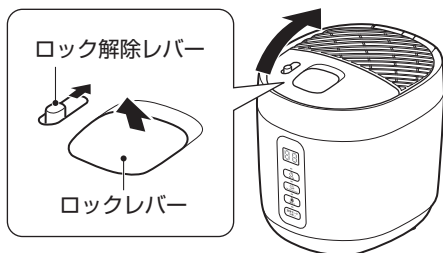
正しい使いかた

はじめてご使用になるときは、必ず「安全上のご注意」(1～3ページ)をお読みください。

■タンクに水道水(飲用)を入れる

※水を入れるときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

1 ロック解除レバーを解除した状態のまま、ロックレバーを引いてふたを持ち上げる



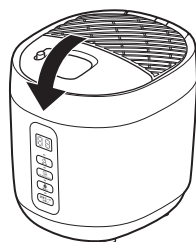
2 タンクに水道水(飲用)を入れる

※本体に直接水を入れないでください。



3 ふたをする

※カチッと音がするまでしっかりとふたを閉じてください。



ご注意

- 蒸気吹出口から直接水を入れないでください。水漏れや故障の原因となります。
- 水道水(飲用)以外は使用しないでください。井戸水や湧き水、市販のミネラルウォーターなどを使用すると、雑菌の繁殖や不純物が本体内部やタンクに付着して、故障の原因となることがあります。
- 給水の際は、お湯を使用しないでください。
- MAX 線以上水を入れないでください。

正しい使いかた

■電源を入れる

●加湿器の設置場所（4 ページ）を確認してください。

1 電源コードを本体の器具用プラグ差込口に接続した後、電源プラグをコンセントに確実に差し込む

「ピピッ」と音が鳴り、表示部に「--」と表示されます。

表示部



2 ボタンを押す

強・弱

「ピッ」と音が鳴り、加湿量 [強] で運転を開始します。
表示部には「HI」と表示されます。

表示部



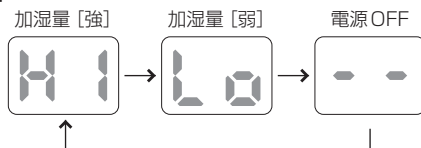
■加湿量（蒸気量）を変更する

ボタンを押す

強・弱

押すたびに「ピッ」と音が鳴り、加湿量が [強] → [弱] → [電源 OFF] → [強] …と切り替わります。

表示部



ご注意

- 蒸気吹出口を触ったり、手や顔を近づけないでください。やけどの恐れがあります。
- 製品を傾けないでください。湯が流れ出て、やけど・故障の原因となります。

■切タイマー設定



ボタンを押す

押すたびに「ピッ」と音が鳴り、表示部が「1H」→「2H」→「3H」→「4H」→「- -」→「1H」…と切り替わります。

表示部



- ・ 3回点滅したあと、点灯して確定となります。
- ・ 切タイマー設定時は、表示部には切タイマーの残り時間が表示されます（1H単位）。
- ・ 切タイマー終了後、「ピー」と音が5回鳴り、切タイマーランプが点滅し、表示部に「- -」が表示されます。

■チャイルドロック設定



ボタンを長押し（約3秒）する

「ピッ」と音が鳴り、チャイルドロックが設定されます。

- ・ チャイルドロック設定中は、チャイルドロックランプが点灯します。
- ・ 「チャイルドロック」ボタンを押すと、電源OFF以外の操作はできなくなります。
- ・ 「チャイルドロック」ボタンを3秒以上長押しすると「ピー」と音が鳴り、チャイルドロックが解除されます。

■運転を停止する



ボタンを押す

押すたびに「ピッ」と音が鳴り、加湿量 [強]→[弱]→[電源OFF] と切り替わります。

※長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

※残留水が高温のため、電源を切った後も吹出口から湯気が出るがありますが、異常ではありません。

※運転停止後すぐにふたを開けると、蒸気が吹き出すことがあります。

※ふたの開閉・着脱、タンクの着脱は本体が十分に冷めてから行ってください。

※ふた内部のたまった水が流れ出てくるので、その都度拭いてください。

排水のしかた（タンク内）

⚠ 警告

- 必ず電源プラグをコンセントから抜いて、本体を冷ましてから行う。
 - 運転中や運転直後はふたを開けない。
 - 運転終了後は時間をおき、本体やタンク、タンク内に残っている水が冷めるまでは触らない。
 - 蓋を開けるときは、軽く開いて水滴を落としてから、ゆっくり開ける。
- タンクの水は常に新しい水道水（飲用）と入れ替え、本体内部を定期的に清掃してください。
- 排水の際に、タンクを床に落としたり、ぶつけたり、衝撃を与えないでください。タンクの変形などの原因となります。

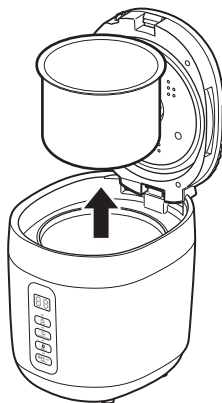


高温注意

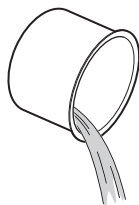
排水やお手入れは冷めてから行う。
使用後は本体やタンク、タンク内の水が高温になっています。

1 ふたを開け、タンクを まっすぐ上に持ち上げる

タンク底部に水滴が付着している場合は、
タオルなどで拭き取ってください。



2 タンク内の水を排水する



3 タンクを本体にセットして、 ふたを閉める

タンクは垂直にゆっくり入れてください。

■タンクのお手入れ

スポンジに中性洗剤を付けて水洗いします。洗った後は水気を十分に拭き取ってください。

※金属たわしなどは使用しないでください。表面のフッ素コートがはがれる可能性があります。

※食洗器に入れないでください。

水に含まれるミネラル分などが付着して汚れが落ちにくいときは、「洗浄モード」でクエン酸洗浄をしてください（13ページ参照）。

お手入れのしかた

⚠ 警告

●必ず電源プラグをコンセントから抜いて、本体を冷ましてから行う。

■本体

薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取ってください。

その後、洗剤が残らないように乾いた布でもう一度拭き取ってください。

- 本体の水洗いは絶対にしないでください。
- シンナーやベンジン、みがき粉などは使用しないでください。変色や傷の原因となります。

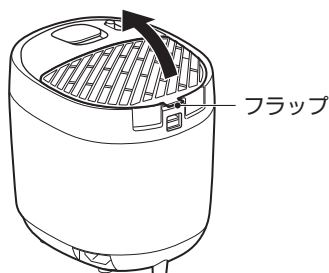
■蒸気口カバー・ふた

2、3日に1回を目安に本体から取りはずし、水洗いして乾燥させてください。

- お手入れせずに使用すると、汚れや水あかにより、赤カビの発生や異臭の原因となります。
- 洗剤やシンナー・ベンジン・みがき粉などは使用しないでください。故障の原因となります。
- 安全弁には触らないでください(6ページ参照)。

蒸気口カバーの取りはずしかた

蒸気口カバーのフラップ部分に指をかけ、上方に取りはずします。



ふたの取りはずしかた

ふたを開け、本体背面にあるふた取り外しレバーを押しながらふたを前上方に引きます。

※パッキンが白く変色するなど劣化してきたら、別売部品のふたをご購入いただき交換してください。

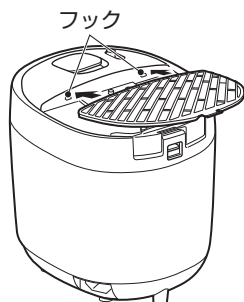
パッキンが劣化すると倒れたときに熱湯が多くこぼれたり、うまく加湿できなくなります。



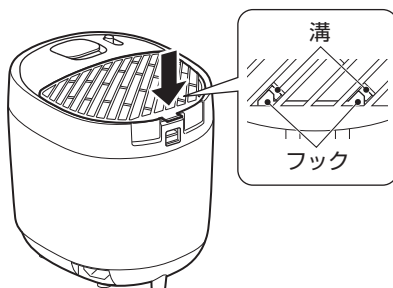
お手入れのしかた

蒸気口カバーの取り付けかた

- 1 蒸気口カバーのツメをふたのフックに合わせる



- 2 蒸気口カバー後端を「パチン」と音がするまで押し下げる



■洗淨モードについて

タンクの汚れが落ちにくくなったときや、運転中に蒸気の出が悪くなったと感じたときは、洗淨モードをご使用ください。

- 1 タンクに5g (小さじ1杯) のクエン酸を入れ、MAX線まで水を入れる
- 2 タンクを本体にセットし、電源コードを差し込む
- 3 洗淨モード (長押し) ボタンを長押し (約3秒) する

洗淨モードランプが点灯し、洗淨モードを開始します。

洗淨モードは沸騰を15分間行います。

沸騰後、表示部に15分間のカウントダウン表示がされます。

※沸騰するまでは表示部が回転します。

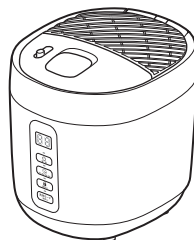
洗淨モードが終了すると、洗淨モードランプが点滅します。

保管のしかた

⚠ 注意

- お手入れして、水分をよく乾燥させてから保管する。
汚れや水分が残ったまま長期間保管すると悪臭やカビなどが発生する原因となります。

- タンクの水を排水して、陰干しでよく乾燥させてください。
- 取扱説明書と一緒にご購入時の箱に入れるか、ポリ袋などをかぶせ、高温・多湿の場所を避け、立てて保管してください。また、上に重いものを置かないでください。



故障かな？と思ったら

こんなときは？	確認してください！！
電源を入れても動かない。	●電源プラグや器具用プラグが抜けていませんか？ ➡電源プラグをコンセントに、器具用プラグを本体の器具用プラグ差込口にしっかり差し込んでください。 ●すべてのランプが点滅していませんか？ ➡渴水エラーです。タンクに水道水（飲用）を入れてください。
電源を切った後、湯気が出る。	●本体の残留水が高温のため、電源を切った後も吹出口から湯気が出る場合がありますが、異常ではありません。
運転ランプが点灯しているのに蒸気が出ない。	●水は沸騰していますか？ ➡蒸気が出るまでしばらくお待ちください。蒸気が出るまでに30分程度かかります。 ●室内の温度・湿度・照明・背景色などによって蒸気が見えにくい場合があります。
加湿中、大きな沸騰音（「ゴー」という音）がする。	●「ゴー」という音は、湯沸かしにより水中で発生した泡がはじけるときに発生する音です。本製品は、水を沸騰させることで加湿をするため、運転中は継続的に音がしますが異常ではありません。
加湿中の沸騰音がいつもより大きい。	●水アカなどの汚れが原因で音が大きくなる場合があります。 ➡お手入れをしてください。「お手入れのしかた」（12～13ページ）を参照してください。
タンクと本体の間、または本体底部から水が漏れる。	●ふたがしっかりとしまっていますか？ ➡ふたと本体の隙間から蒸気が出て水が漏れることがあります。
白い粉が本機に付く。	●白い粉は水道水（飲用）に含まれるカルシウムやマグネシウムなどのミネラル成分で有害なものではありません。付着したときは柔らかい布などで早めに拭き取ってください。

- 以上のことを調べていただき、なお異常のあるときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、または小泉成器株式会社「お客様相談窓口」にご相談ください。

仕様

電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	300W
加 湿 時 消 費 電 力 量	[強] 200W/h [弱] 100W/h
加 湿 量	[強] 200mℓ/h [弱] 100mℓ/h
連 続 加 湿 時 間	[強] 約3時間 [弱] 約6時間
外 形 寸 法	約155 (W) × 185 (D) × 185 (H) mm
質 量	1.5kg
タ ン ク 容 量	約0.6ℓ
電 源 コ ー ド の 長 さ	約1.0m
適 用 量 数 (目 安)	木造和室3畳 (6㎡) プレハブ洋室6畳 (9㎡)

●この商品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では、使用できません。

海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

※本機の仕様および外観については、改良のため予告なく変更することがあります。

※加湿量、加湿可能時間・適用量数は、室温20℃・満水時の場合です。

別売部品について

別売部品を依頼される場合は、小泉成器株式会社「お客様相談窓口」にお問い合わせください。

名 称	品 番
ふた	KHM-302
タンク	KHM-303

アフターサービスについて

1. 保証書

- この取扱説明書には保証書が付いています。

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は
商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証の記載内容により無料修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときは
お買い上げの販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- スチーム加湿器の補修用性能部品の保有期間は製造切後6年です。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、小泉成器株式会社「お客様相談窓口」にお問い合わせください。

愛 情 点 検		★長年ご使用のスチーム加湿器の点検を！	
	このような 症状は ありませんか	●水漏れする。 ●電源コードを動かすと、途中で止まる。 ●運転中、異常に大きい音がしたり、激しく振動する。 ●本体が異常に熱かったり、こげくさいニオイがする。 ●その他の異常や故障がある。	 ご使用 中 止 このような症状の時は、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理対応のみを目的として使用させていただきます。

なお、この目的のために小泉成器株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

保証・無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った**正常な使用状態で保証期間内に故障**した場合、「**無料修理**」致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、**商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。**
3. **ご購入、ご購入品等**で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、取扱説明書の小泉成器株式会社「お客様相談窓口」へご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下等による故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、落雷、水害、その他の天災地変、異常電圧による故障および損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えた場合。
 - (ト) 譲渡、転売、リサイクル店（中古品）、中古販売店、オークション等により入手された場合。
5. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様の負担となります。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。日本国外からの修理依頼や補修用部品・消耗部品の発送依頼には対応しておりません。

Effective only in Japan. We do not offer repair service or dispatch maintenance parts or consumables internationally.
7. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または取扱説明書の小泉成器株式会社「お客様相談窓口」にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理について詳しくは取扱説明書の「アフターサービスについて」をご覧ください。

スチーム加湿器 保証書 持込修理

本書は、本書記載内容（裏面記載）で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

型番	KHM-2061		
お買い上げ年月日	年	月	日
無料修理 保証期間	対象部分 体（タンク除く）		期間（お買い上げ日より） 1 年
お客様	お名前	様	
	ご住所 〒		
販売店	店名・住所・電話		

★販売店の皆様へのお願い 必ず全項目をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。
小泉成器株式会社 本社 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL.06(6268)1423

お客様相談窓口

製品のお問い合わせ、修理に関するご相談、部品の購入に関するご相談は

お客様サポート

<https://www.koizumiseiki.jp/support/>

※上記のアドレスは予告なく変更される場合があります。



ナビダイヤル（全国共通番号） **0570 (07) 5555**

※ナビダイヤルがご利用いただけない場合 **TEL. 03 (3570) 6730**

■受付時間：平日9：00～17：00（土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く）

小泉成器株式会社 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号

2026年8月現在（所在地、電話番号などについては変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。）